

世界の国と子どもたち

ぶりよくふんそ ぎせい
武力紛争の犠牲となる子どもたち

ポッケはどこへ?

みんなの作ったゆめポッケは、世界のあちこちでおきている紛争にまきこまれ、深く傷ついた子どもたちのもとに届けられます。



©UNICEF/HQ06-0523/Shehzad Noorani

どうして紛争はおこるの?

紛争は政治的な考え方や、人種・宗教などの対立から生まれます。国と国との争いだけでなく同じ国のなかでおこる紛争もあります。



©UNICEF/HQ07-0396/
Giacomo Pirozzi



©UNICEF/HQ07-1138/
Shehzad Noorani



©日本ユニセフ協会/アフガニスタン



©UNICEF/HQ06-0399/
Giacomo Pirozzi

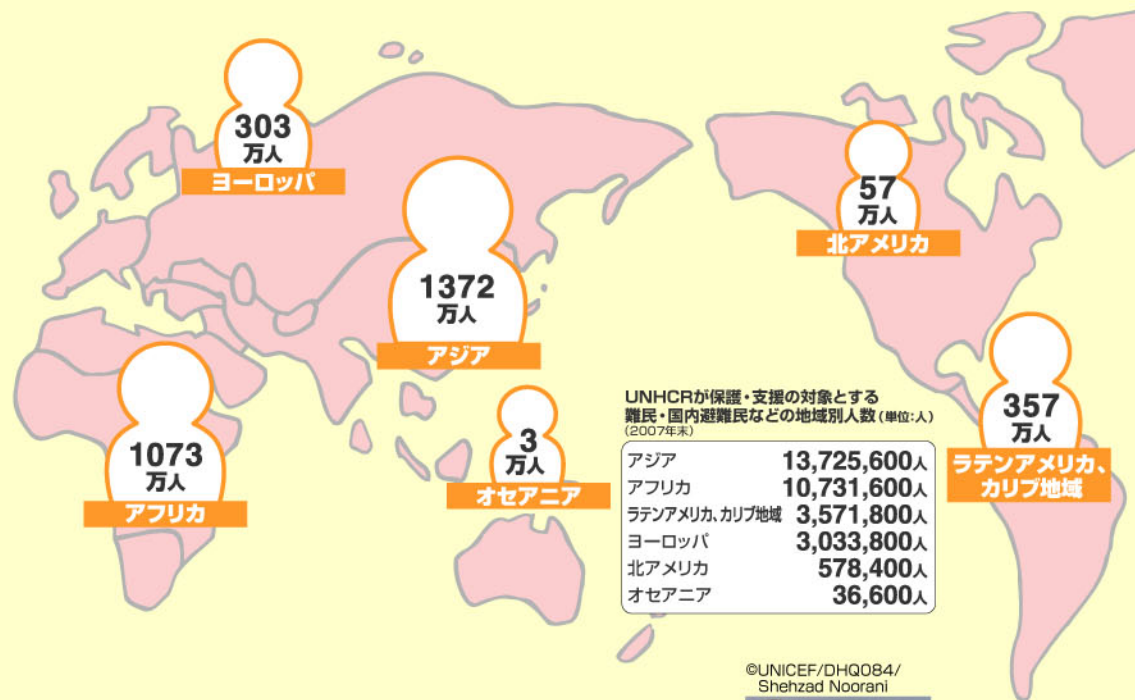
紛争がおこるとどうなるの?

ふつうにくらしている人たちの命が危険にさらされます。家がこわされたり家族をなくしたり、子どもたちはとてもこわくて悲しい思いをします。

難民って何?

紛争による命の危険からのがれるために住みなれた国をはなれ、安全な場所に逃げなければならぬ人たちのことを「難民」といいます。

ほとんどの難民は紛争が終わるまで、安全な「難民キャンプ」で暮らします。キャンプには住むところや学校、病院などがありますが、水や食べもの、着るものや日用品などは少なく、とても不自由な生活をしています。



UNHCRが保護・支援の対象とする
難民・国内避難民などの地域別人数(単位:人)
(2007年末)

アジア	13,725,600人
アフリカ	10,731,600人
ラテンアメリカ、カリブ地域	3,571,800人
ヨーロッパ	3,033,800人
北アメリカ	578,400人
オセアニア	36,600人

©UNICEF/DHQ084/
Shehzad Noorani



©UNICEF/
Ahmad MASOUD

©UNICEF/HQ07-0904/
Sandra Bisin

難民の数と地域

国境をこえて難民となった人は1,139万人、国内で避難民となった人は2,027万人にのぼります(2007年末)。現在、難民がもっとも多い地域はアジア・中東です。